夕刊　十月十五日發行　磐城新聞

水のうまさ

○△生

従來水といふものを何んとも思はずに使つて來たが、先般の水儀儀の際に初めて水の有難さと云ふものを知つた、何しろ一日二三升の水を飲まなければ、體に異状を來たすと云ふ自分である。私、渇した時無理に我慢して居ると、もたい、胃を惡くする習癖がある。

戰場から歸つて來た人の話に、内地へ來て一番うまいと思ふたのは水の味である。二年越し生水を口にしなかつただけに、こんなおいしい水がふんだんに飲める日本は、たしかに神の國で、それだけでもしみじみと有難いと、禮讃して居つたとの事であゝ、故淵淵正善氏の日記「戰塵」の中にも「何所く行つてもであるが水の乏しい所で、生水を飲むことは絶對に許されない偶に井戸があつても、濾過しない限りは用をなさないので、どうも體が變にカサカサしたやうになつたが、その爲めでないかと思ふ」と、戰場に於ける水の不自由なる苦痛をまざまざと現はして居る、それほど水は人間にとつて親しみのあるものであり、且又なくてならない大事なものである、我々は之ほどまであまり水に馴れ過ぎて、水の有難さを忘れて居つたのである。丁度空氣の有難さを忘れて居るやうに。

此間相州大山に登つた時山腹の茶店で水を一杯二銭で賣つて居た 二銭は高いが、岩清水だと云ふので飲んで見たが、清冽なことは勿論いささかではあるが甘味を帶びて居る、實にうまい。こんなうまい水を飲んだことがない、續けざまに三杯か飲んだ、水道の水より井戸の水がうまく、井戸水より清水がうまいと云はれて居るか、正にその通り、この滋味と云ふか香味と云ふか、この味は水道や井戸の水では味ふ事の出來ない味であゝ、冷さも程度問題、唯冷いばかりが能でない、榊氏の十度内外が適正溫度であると云ふ、ぶつかきを入れた氷水なんか。ぬるいよりはよいであらうが、水の溫度と云ふ點から云へば一種の邪道である 然るにこの岩清水は、何度あるか計つては見ないが、酒にし見れば飲み頃の燗と云ふところで、ぬるからず馬鹿冷かさず、丁度飲み加減と云ふわけで、名水たるを失はない、ビールなんかでもさうである。あまり冷くては却てビール特有の香氣を失つてうまくない、いつぞや新聞で見たことだが、一ドイツ人が箱根の某ホテルでビールを飲み「之れは素的、之れこそ本當のビールだ」と叫んださうで、そのわけを聞くと「ビールは適度である、日本全國方々のホテルでビールを飲んで見たが適度の溫度のものに之れまでぶつからなかつた今日こゝで初めてよいのに出食はした」と喜んださうだが、溫度といふことも、ものを味ふもの丶大事な條件なのである

征旅のうた

松村貞男

○枯れ果てし大き巖のきほひたつ狭間の眞蒼空の眞青さ

○競ひ立つ狭間の岩のこゞしく割れ目に咲ける野茨の花

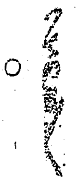
○禿山をいたくどよもす風荒し藥莢あまた散らばりゐるも

○禿山の裾野を限りざくろ花目に痛きまで咲き盛るかも

○露出せる巖の肌の荒ければざくろの花は愛しかりけり

10月16日

へ藤原鎌足薨ず（天智帝八）△易學家高島呑象逝く年八十三（大正三）



○

瀧登る鯉の心は張弓のゆるめば落つるもとの川淵に　道歌

連載講談 異說赤穗浪士（いせつあかほろうし）

別題『異說赤穗義士』『赤穗誠忠錄』

〔33〕　桃川若燕　畵 城木喬

開城

『イヤ拙者は左樣には思ひ申さぬ、脇坂家には北條流軍學の名譽と云はれし田上四郎左衛門在る事は知らざる筈はない、して見ればこれは何か深い考へがあるものと信ずる』

『オ、如何樣内藏之助失念致し居つた。田上氏在るからは、これは表備へでござらう、富の森氏只今敵陣を試見やう』

と物見やぐらの狭間より體を出し、提灯を左右へくるくると廻した

と見るくく内に脇坂の同勢は俄に篝火を消し、夜暗に紛れ、繰りに構へをした

それを見ると内藏之助はハタと小膝を打ち

『成程人數を表裏に分けられしは富の森氏の云はれし如く田上の軍略、却々內藏之助の及ぶところではない』

と感心した。

明くれば二十七日辰の上刻、大手の方より荒木十左衛門、榊原采女、石原新左衛門、岡田莊太夫の四御使方騎重に從へて大手橋台よりお玄關へとかゝる。こと同時に脇坂の同勢も城下まで進んだときに麻裃を着用した大石內藏之助先頭に立ち 吉田忠左衛門、富森助右衛門などの重臣書院正面にお使番着座するのを待ち 兩手を突いて、

『これはお役目とは申し乍ら遠路のところ御苦勞千萬に存じ擧ります。某儀 當家城代家老、大石內藏之助と申しまする者、此の上御老中方且つ本家松平安藝守より書面など有之候へば何卒拜見仰せ付けられますやう』

『ウム大石內藏之助 申すか、此度內匠頭長矩事殿中御場所柄を辨へず、吉良上野介に双傷に及び候段不屆きにつき、同邸沒收、當人切腹仰せつけられたる上は速かに當城相渡し向後の御沙汰を相待つやう』

と取り出したのはお月番老中土屋相模守殿よりの書付と本家藝州家よりの書狀

『ご書付の趣樣子、確と拜讀仕りました。併、お月番の老中書付ばかりでは當城お引渡しの儀も相成り兼ね候へども本家松平安藝守樣よりの御下知狀拜見仕りましたる上からは異議なくお渡し申し上ぐべく何卒お受取り下し置かれまするや』

と御返事申し上げ、一應の茶菓饗應が濟むと

『さて、これより武器其他の御引渡しを致しまする故何卒御同道を……』

『然らば案內いたされい』

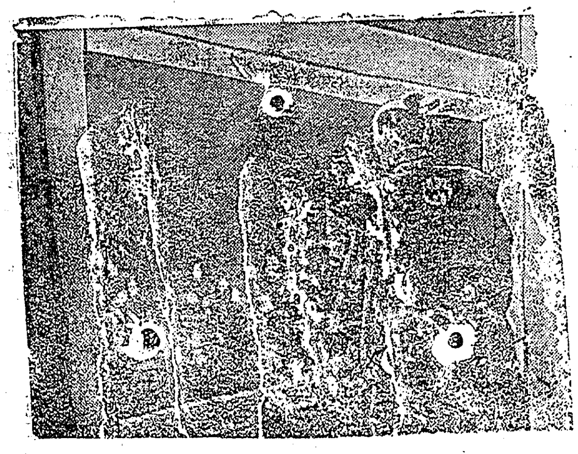
大石が先に立つて第一に一の丸內の武器藏 鐵砲は殘らず束にしてあり、弓は弓弦を拂い槍は光り晃々とし、手入れが行き屆いてゐる。

引渡しが無事に濟むと家臣、玆に分散た大石內藏之助、一家を擧げて尾崎村の遠林寺と云ふ寺へ移り、玆に假所を設け頭分內の整理を行ふ。先づ郞 遠林寺の住職祐海上人を紀州高野山へ遣はし內匠頭の石碑を建て弔い華岳寺 大通寺 高光寺三ヶ寺で 代永供養料として田畑を寄付した

五月十二日殘務全く終つたのでホッと息を吐いた

ところが水際立つた赤穗開城が世間に知れると、備前岡山池田伊豫守、肥後熊本の細川越中守、肥前佐賀の鍋島信濃守、築後久留米の有馬中務大輔などの諸大名から、內藏之助の器量を慕つて、それぞれ傳手を求めて召し抱へに來たが內藏之助はいづれも体よく拒つた

しかし世の中には好く云ふ者ばかりはない、中には口を極めて大石を罵つた者もあつた『あほさはへど腐つた心かなーのしろばかり貰れぬ浪人』『大石は飴の重しになるやらん赤穗の米を喰ひつぶしけり』などと云ふ、落目も立つたくらひ。



內臟外科　腦脊髓病科　外科
整形外科　整形外科　レントゲン科　理學療法科
胃腸　內科　胃腸病科　肛門病科
性病　花柳病科　皮膚科　泌尿器病科
醫學博士 松村亨
醫學得業士 松村鐵耶
平市南町 電一〇七
松村醫院

磐城の御みやげ品
改め靈峰羊かん
名物 みやま羊羹（名産梨かん）
─赤井嶽、二ッ箭山、山祇神社參詣土産─
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹
[illegible]し濱……のり羊羹
閼豐間……辨天羊羹
製造販賣元 平屋賣店
小川郷驛前

ミシンと洋裁
ミシン界の王座
陸軍省御用達
商工省撰定
滿洲御指定
純國産ノ權威
アサヒミシン
ニッポンミシン
ニッサンミシン
パインミシン
シンガーミシン
現金、月賦、敎授
型錄無代進呈
◎中古高價買入
平市田町
シンガーミシン商會

產科 婦人科 專門
平市南町
根本醫院
（入院隨時）
電話三四番

內臟外科 泌尿器科 レントゲン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
◎入院隨時
平市新川町〔電四六四番〕

故障の起らぬ
原口のラヂオ
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會
平市二丁目（警察署通り）
電話（呼出）166

一タバコをヤメルのによくきく藥
▼確實に禁煙に成功の出來る
禁煙含嗽藥『ミコチロン』
一瓶一圓
是非御試用を御勸め致します
漢方胃腸藥の
專賣所 山野邊藥局

病室・手術室完備
產科 婦人科
醫學博士 五十嵐雄二
（物理療法科併置）
（入院隨時）
平市新川町（電話三六九番）

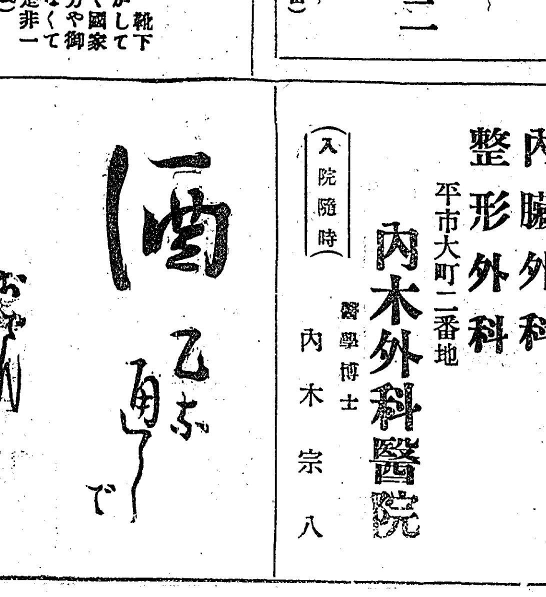
銃後の皆樣におすゝめする
（糸イラズ）
綿布、綿糸、暴騰の折柄古き破れたる足袋、靴下メリヤス、シャケツ、其他何品に依らず活かして御使用出來ますから一家の經濟は勿論ひろく國家の經濟は莫大なものとなりませう。男子の方や御子樣方でも容易に修繕出來まして糸や針がなくても立派に仕上りますから此の非常時の場合是非一家に一個御揃へ御使用下さい。（定價四十錢）
平市古鍛冶町一〇（縣社下）
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇

皮膚科 泌尿器科 性病科 專門
診察時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎
入院隨意

七・七禁令ニ協力シマセウ
Refinetex
リファインテックス
◇純毛各種取揃◇
秋　セビロ三ッ揃 ○停¥60.00ヨリ ○停¥130.00マデ　オーバー ○停¥55.00ヨリ ○停¥130.00マデ
冬　セビロ三ッ揃 ○停¥60.00ヨリ ○停¥130.00マデ　オーバー ○停¥55.00ヨリ ○停¥130.00マデ
國民服（中衣共）仕上り五〇圓ヨリ百拾圓マデ
大崎洋服店
平銀座 電96

これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけてたくだけで洗へる
㊯マルミ粉末石鹼
製造元 平市材木町一二

開業
內臟外科
整形外科
平市大町二番地
內木外科醫院
醫學博士 內木宗八
（入院隨時）



常會の指針示さる
青沼市長を音頭取りに
平市でも急速創設か

新体制に即應する平市常會及び町內會の結成は、既に各方部に隣組が設けられ夫々實踐躬行の第一歩に入つて居る今日、荏苒之を延ばすべきで無い旨、本紙屡報の通りであるが、豫て縣に於て草案中であつた市(町村)常會規程が脫稿完成今明日中位に通牒が入ることになつてゐる

市(町村)常會規程

第一條　本市(町村)に何市(町村)常會(以下本會と稱す)を設置す
第二條　本會長は會長一名常會委員(以下委員)何人以內を以てこれを組織す
第三條　會長は(市町村)長を以てこれに充つ
委員は町內會長並に左に掲ぐる者の中につき市(町村)長、これを選任す
但し市(町村)會議員より選任する委員の數は議員定數の三分の一（又は三分の一以內）とす
一、市(町村)會議員
一、農會、產組、漁組、町村[illegible]實行組合聯合會商組、工組合、商工會議所、青年團、警防團、在鄕軍人、婦人團体等各種團體代表
一、學校長
一、學識經驗者
第四條　本會に顧問（又は參與）を置くことを得、顧問又は參與は本市（町村）內に居住する公吏等につき本會の意見を徵し會長これを推擧す
第五條　本會は左の各號の精神を體認し上意下達、下意上達を圖ると共に部內各種行政の綜合的運營の遂行に協力するを以て目的とす
一、隣保團結、萬民翼賛の本旨に則り地方共同の任務を遂行する
一、國民の道德的錬成精神的團結を圖る
一、部落會(町內會)を國民經濟生活の地域的統制單位として國民生活の安定上必要な機能を發揮せしむる
第六條　本會は前條の目的を達成するため必要な企畫及び實行上の連絡をはかり且つこれを實踐するものとす
第七條　本會は本市(町村)內各種團體相互の連絡調整並町內會の緊密な連絡をはかるものとす
第八條　定例常會は毎月何日に開催、必要に應じ臨時常會を開くを得
第九條　(略)
第十條　本市(町村)に存する各種委員會はやむを得ざるものゝ外總て本會に統合するものとす
第十一、十二、十三條(略)
第十四條　本會に幹事若干名を置き會長これを選任す、幹事は會長の命を受け庶務に從事す
第十五、十六條(略)

常會を築く土臺に
先づ町內會結成
各自主的に會長推薦

市內の隣組は屡報の如く各方面とも順次結成されつゝあるに反し、常會と隣組との中間機關たる町內會は今の處殆ど目鼻が附いて居らぬが、前記の如く各町內會長は市會議員と共に極めて有力な委員の構成分子であり、所詮その土臺が決らねば市の最上層組織たる常會が成立せぬわけなので、既に常會規程の發表された今日、市內各方部の町內會は各自主的に創設され『町內の總意を然るべき適材の上に反映せしめ遠からず夫々町內會長が定められるものと觀られる

○○○○○○ 植田武德大會 植田武德

委員の分野は?
市議中から十名簡拔其他
顏ぶれ注視さる

即ち之によると平市常會長は青沼市長であり、町內會長、市議その他から大体行政區と同數位の委員をはじめ、顧問、參與、幹事等が選任されるわけであるが、委員數は約百名を算した從來の振興委員と異り、市議中からは市議定數三十名の三つ一丈けが選任され、且つ爾餘の諸機關も比較的少數らしいので此れが人選に就て可爾か上にも愼重が期せられ、新体制下に相應しい適材が揃へられることゝなるべく輝かしい常會委員その他時代の脚光を浴びて颯爽と登場する顏ぶれに於ては各方面から極めて深い關心を以て迎へられてゐる

會分會では十六日午前九時から役員會で武運大會の日時場所を決める

雜貨組合成る
新役員選任

平市雜貨小賣商業組合創立總會は昨十四日市公會堂に開き定欵其他新陣容を整へた、役員左の如し
理事長根本善吉、理事吉田定太郎外二十三名

菊池部長の光榮

平署部長刑事菊池武夫氏は永年勤續の模範警察官として二千六百年記念式典に參列の光榮に浴し今十五日出發した

体力檢査施行受命
郡下の九會社代表

四十名以上を雇傭する會社工場として國民体力法第五條但書及び同施行令第二條の規定により体力檢査の施行を命ぜられた地方關係次の如くである
磐城炭礦株式會社磐城炭礦(內鄕村)一ノ瀨亮一朗　入山採炭株式會社入山炭礦(湯本町)大貫經次　古河石炭鑛業株式會社好間鑛業所(好間村)下野十朗　日曹鑛業株式會社小田炭礦(好間村)瀧滿吉　日曹鑛業株式會社赤井炭礦(赤井村)木村成一　品川白煉瓦株式會社湯本工場(湯本町)服部梅雄　日本水素工業株式會社小名濱工場(小名濱町)藤村利常　大日本炭礦株式會社勿來礦(勿來町)戶部光衛　呉羽紡績株式會社錦工場(錦町)木村與一

二競技に優勝旗
躍る銃後產業戰士
健保競技大會近づく

既報、健康保險課主催第十一回健康保險被保險者陸上競技大會は勞政課、市後援の下に紀元二千六百年奉祝の意義もこめて愈よ二十日午前八時から磐中グラウンドに擧行される
縣下約三百工場の代表選手約數名參加、トラックにフィールドに例年通りのプロがくまれたが体位向上の折柄特に盛んならしめるため男子八百米リレーと、女子四百米リレーの二種目にはじめて優勝旗が出ることゝなつたので選手一同のはり込みも素晴らしいものがある

磐中北日本大會へ
優勝候補の陸上競技

磐城中學では十七日午前八時から福島高商グラウンドに擧行される福島陸上競技部主催第十三回北日本中等學校陸上競技大會に出場するが同大會は參加十八校、新潟商、盛岡中、會津中などゝ共に優勝候補に傳へられてゐる

坑夫の奇禍

好間村上好間日曹小田炭礦黑澤點三(四〇)は十四日午後零時半頃同礦排水坑內で落磐のため重傷、間もなく死亡した

體育大會　田人村民

体育大會は三和鉱業所と合同で來月三日小學校に開くなほ同村南大平校では十六日、入旅入校では十七日運動會を催す

大國魂神社臨時祭

二十年間の磐中教諭を辭した山名隆貞氏が社司たる夏井村菅波縣社大國魂神社では就任代々祭を兼ねて今十五日國威宣揚武運長久祈願祭を執行した

軍國の秋に旗日續き
遊行も時局柄質實に

明後十七日の神嘗祭から十八日は戰歿勇士に感謝の日靖國神社の臨時大祭とあつて二日の旗日續きに体位向上の健康シーズンを釣りに銃獵に、はた茸狩りに、或は武運祈願の赤井嶽詣り等々、解放日の遠出も自づと時局的色彩を帶び總じて經費をかけぬ質實な趣好に傾きつゝあるも賴もしい限りである、處で天候はどうか川前溪谷の楓樹は未だ色づくまいが、降りさへせねばこのあたりをハイクるまた一掬の清興味なしとせぬ。八時二十五分頃で出發川前驛下車途々夏井の流れに沿ふて雄大な神斧鬼鑿の溪谷美を賞で乍ら小川鄕迄下つてそこから汽車を利用すると旅費は往復で六十五錢日の丸辨當持參と云ふ處でまさに時局的遊行が味へるわけだ

入水禊奉行　勿來町

宮川國魂神社々掌等の提唱による報恩感謝の會では皇道精神に立脚文武兩道の心身修養に努めてゐるが十三日からは同町字酒井地內蛭田川上流で禊の奉行を行ひ多數の男女會員が秋冷の午前四時半から入水、ひたすら國威宣揚皇軍の武運を祈願してゐるがこの禊は十七日まで續けられる

配給機構の改正で
集荷は同業組合取扱
けふ木炭聯合協議開く

[illegible]三郡木炭同業組合では今十五日午前十時から平市團体事務所に指導員並に檢查員の聯合協議會を開き木炭配給一元化につき打合せた木炭はこんど配給機構の改正で產組聯合會取扱ひを除く木炭同業組合及び縣商組取扱ひ分の集荷はすべて同業組合で行つた上縣商組聯合會へ配給し聯合會から夫々需要家へ配ることゝなつた

畜牛功勞者表彰

泉村上遠野定次郎氏は此程桑打町で開かれた縣畜牛組合聯合會種牛共進會褒賞授與式席上畜牛功勞者として表彰された

獵天狗躍り出す
けふ狩獵解禁

今十五日から待望の狩獵解禁(雉子山鳥を除く)だ、今年は各地とも鳥類の繁殖狀況が近年になくよいといふ情報に銃器具の手入れに餘念のなかつた獵天狗連の足どりは輕い、獵友會平支部では狩獵報國の建前から獸彈の配給も第一回は平等だが第二回からは軍部納入野兎毛皮と引換に配給して獸をかけることゝなつてゐるなほ此程福島で開かれた獵友會役員會で內鄕村馬目太平治氏は常任委員に選ばれた

拈華微笑

愈よ出來るらしい市常會のスタッフ、颯爽と登場する委員誰々か
□文字通り新体制と云ふ處で、新しい革嚢に新しい中味を盛つて欲しい
□委員の土臺たるべき町內會長、斷じて嚴選たるべき事
□市勢の推進に緣故や情實があつては溜るものか
□常會劈頭の試錬、關係者に適材物色

勿來の聖紀奉祝行事

勿來町では來月十日の二千六百年奉祝式典に古典雅樂『浦安の舞』を舞ふことゝなつたが舞姬は勿來校兒童から左の八名を選んだ
赤津ゆき子(一三)赤津かつよ(一四)小林よし子(一四)平山和子(一四)舟生とく子(一三)中野敬子(一四)鈴木花子(一三)櫛田靜子(一三)

新京から

滿洲國都新京を視察皇國の偉大なる存在に深く感銘仕り候
十月十日　赤津千里

平市慶弔錄

△出生　長橋町二九木田敏政氏長男勝久君

宿志富川旅館
珠雲　小野務平

閑庭泉石洗心淸
室自風流椅自宏
不用紅裙侍杯酌
悠揚慰得旅人情

陣中を聽く　(862)

元氣な姿の愛兒と
夢で會つた嬉しさ
市內田町出身　鷺　廣次君(通信)

朝露がしつとりと肌に冷たく感じ漸く內地の秋を思ひ出す頃、此處は今を盛りとカンナの花が咲き競ひ二三日降り續いた冷い雨にすつかり(略)出た程でしたが今日はまた無暗に暖い日になりました。
其後御無沙汰致しましたが皆樣御變りも無い事と存じます。
私も同樣同封致しました寫眞に現れて居ります樣愈よ健康先々と邁進天高く馬肥ゆるをそつくり其の儘私が頂だいした樣な有樣です
一枚は宿舍の前で、思ひは故鄕へのポーズらしいですが實はすつかり實つた拓榴に目を附けた處、今一枚は事務室の兵隊さんばかりの記念撮影、仕事を終わて!と云ふ處です。私が一番お爺さんなのですが、それ程でもないでせう。
面白い話を一つ、私が入隊以來若返りの藥を飲んだわけでないのに何と初めて會ふ人に年を云はせると皆それこそ同じ樣に二十二、三だなんて云ふんです。本當に可笑しくなつて終ひます、慥に五六年は氣持ちの上では若くなつてる樣な氣がしますが、二十二三では何だか心細くならざるを得ないです。
私の直ぐ側の人は本當の二十×で上等兵、次も同樣(略)毎日顏を合せてゐる人達です。この場景は宿舍の庭です　どうです素晴しいもんでせう。
この池には澤山の魚が居りますが未だ一回も獲つたことはありません。風呂が無かつた時はこの橋の眞ん中で素裸になつて水を浴びるのです。
この頃は敵もすつかり弱くなつたのか飛行機などは飛んで參りません。
お母さんのお加減はどうなりましたか無理をしないでよく治して下さい。二三日前子供らの元氣な姿を夢に見ました、政克もすつかり大人になつてお父さんお父さんと縋りつく處でした(後略)

舊九月十六日　水曜　壬辰　赤口　破　箕宿　新十月十六日

▲一白　人事に努して功果の擧らざる日移徙尤も凶▲二黑　人目に迷はされず一路營業に直進すべき日▲三碧　寇の如くならざる日金談は殊に凶たるべし▲四綠　熱心込めし事に故障の生ずる注意日▲五黃　平和に見へても運氣は常よりも進まざる日▲六白　誠意の限りを盡せば何事も適進すべき吉日▲七赤　小故はありと雖も本業は順調に行くべき日▲八白　平凡の內に自然の幸福のふく在する吉日▲九紫　何事も進で宜し新規企業には尤も可なる時

十六日【小名濱測候所觀測】
滿潮　前四、〇〇　後四、一五
干潮　前一〇、四〇　後一〇、一〇

天氣豫報　小名濱測候所觀測
今晩　南東の風曇　小雨模樣
明日　南東から北　西の風曇後晴

謹告
來ル本月拾八日靖國神社臨時大祭ニ付敬意ヲ表シ謹而臨時休業仕候
平市銀行組合

產婦人科
井坂醫院
平市田町　電五五九
見習看護婦入用

中等學校　制服……一大特賣
高島屋の洋服
男女學生服　新入荷
並ニ注文既製品
高島屋
平市二丁目
電話三八六番

お醬油は……ヤマフル
味噌　醬油　たひら正宗　鰹節　食品料
塩屋　山崎合名會社
福島縣平市　電話(營業部一〇番　本店二七番)
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

銃後の醫學講演と映畫の夕
日時　十月十六日(水)午後五時
場所　平市公會堂
◇講演
一、怖るべし性病　學生　柴正隆
一、日本民族永遠の勝利は?(人口問題)　學生　渡邊精一
一、乳幼兒の問題　學生　齊藤正意
一、時局と學童結核の問題　醫學博士敎授　長澤米藏
一、優生論(如何にして優秀なる子孫を殘すべきか)　醫學博士敎授　福士政一
◇映畫　(トーキー)母に還へる　其他數卷
主催　日本醫科大學講演部
後援　日本醫科大學同窓會石城支部　警視廳防疫課・石城醫師會　平市醫師團・平市役所・平警察署
◎入場無料(御子樣は御遠慮下さい)

おでん　たつた揚　やきとり
一平